

## 総括票（県調査）の作成手順

### 1 調査票をダウンロードする

調査票については、下記に掲載していますので、ダウンロードして作成してください。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-seisaku/download\\_sokatsu1.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-seisaku/download_sokatsu1.html)

### 2 エクセルファイルを開く

県教育委員会ホームページからダウンロードした調査票入力用エクセルファイルを開くと、パスワードの入力を促すダイアログボックスが表示されます。



パスワードを入力します。

※パスワードは別紙のとおりです。

### 3 データを入力する

データは、シート「他省庁・他部局からの補助金等調査票」、「総括票」の緑色のセルに入力します。（計の欄は自動計算しますので、緑色のセル以外の項目は入力不要です。）

地方教育費調査説明書に従い、A票(学校教育費調査票)、B票(社会教育費・教育行政費調査票)を作成した後、次の順序で総括票を作成します。

#### (1) シート「他省庁・他部局からの補助金等調査票」

文部科学省及び県教育委員会以外からの補助金等について、シート「他省庁・他部局からの補助金等調査票」に入力します。他省庁分合計I欄、他部局分合計n欄は、シート「総括票」の〔1〕(2)財源別内訳I欄、n欄にそれぞれリンクしています。

#### (2) シート「地方教育費調査総括票」

##### 1 (1) 〈A表〉

地方教育費調査A票、B票の総額を財源別に転記します。

なお、A票のうち専修学校の分については、「※教育委員会所管外分」に記載します。

(〈A表〉の合計には専修学校分は含まれません。)

##### 1 (2) 財源内訳

「国庫・県費補助金、負担金等一覧表」(後日別途送付)の「国庫」の計(青森市のみ、

一覧表の国庫の計に、文部科学省から直接交付された額を加えてください) から、地方教育費調査の対象外経費を減じた額を k 欄 (文部科学省分) に転記します。同様に、「県費」の計から地方教育費調査の対象外経費を減じた額を m 欄 (県教育委員会分) に転記します。

l 欄、n 欄は、先に作成したシート「他省庁・他部局からの補助金等調査票」からリンクしていますので、自動的に数値が表示されます。

※ (1) 〈A表〉の 国庫補助金合計 e 欄と、k 欄 + l 欄の合計は、同じ額になります。  
県支出金合計 f 欄と、m 欄 + n 欄の合計は、同じ額になります。

## 2 (2) 〈B表〉

総務省の実施する「地方財政状況調査」(以下、決算統計という。)の「十 教育費」を〈B表〉に転記します。

## 1 (3) 〈C表〉

〈B表〉決算統計の「十 教育費」に計上されていないが、〈A表〉に計上されている経費を記入します。(債務償還費(公債費)、教育施設の火災保険料、災害復旧費、教育委員会事務局庁舎維持費等)

※ 〈A表〉の「左のうち、債務償還費」と〈C表〉の「債務償還費」は、同じ額になります。

## 2 (3) 〈D表〉

〈A表〉地方教育費調査に計上されていないが、〈B表〉決算統計の「十 教育費」に計上されている経費を記入します。(私立学校に対する補助金、公立大学・短期大学への支出経費、積立金・貸付金 (ただし育英奨学事業としての貸付金は調査対象)、私費会計分の給食費等)

※ 〈A表〉と〈B表〉の総額の差違について

〈A表〉については、「地方教育費調査」のA票、B票を転記して作成しますが、地方教育費調査と決算統計の教育費の範囲は以下のとおり異なります。(詳細は地方教育費調査説明書(市町村教育委員会用8頁)のとおり。)

①地方教育費総額(基本となる考え方)

$$\langle A \text{ 表} \rangle a \text{ 欄} = \langle B \text{ 表} \rangle b \text{ 欄} + \langle C \text{ 表} \rangle c \text{ 欄} - \langle D \text{ 表} \rangle d \text{ 欄}$$

②国庫補助金

$$\langle A \text{ 表} \rangle e \text{ 欄} = \langle B \text{ 表} \rangle o \text{ 欄} + \langle C \text{ 表} \rangle c \text{ 欄のうち国庫補助金} \\ - \langle D \text{ 表} \rangle d \text{ 欄のうち国庫補助金}$$

### ③県支出金

$$\begin{aligned} \langle \text{A表} \rangle \text{ f 欄} &= \langle \text{B表} \rangle \text{ p 欄} + \langle \text{C表} \rangle \text{ c 欄のうち県支出金} \\ &\quad - \langle \text{D表} \rangle \text{ d 欄のうち県支出金} \end{aligned}$$

### ④地方債

$$\begin{aligned} \langle \text{A表} \rangle \text{ h 欄} &= \langle \text{B表} \rangle \text{ w 欄} + \langle \text{C表} \rangle \text{ c 欄のうち地方債} \\ &\quad - \langle \text{D表} \rangle \text{ d 欄のうち地方債} \end{aligned}$$

決算統計では国庫補助金に計上されているが、地方教育費調査では、県支出金や市町村支出金として計上するもの（地方公共団体が一般財源として受け入れているもの）等、**決算統計と地方教育費調査で計上先が異なる補助金等がある**場合には、②及び③は該当しません。この場合は、①と④が式のとおりとなるか確認してください。

### ★データ入力時の注意事項

- (1) エクセル操作機能の「コピー&貼り付け」、「切り取り&貼り付け」、「フィル」、「クリア」は使用しないでください。（シートの入力様式を各市町村教育委員会で統一するために、シート・ブックに保護をかけていますが、上記の機能を使用すると、シートの様式が変更されたり、入力規則に反したデータが入力される等の不具合が生じる可能性があります。）
- (2) 「ページ設定」の変更を行わないでください。（印刷の向き、拡大縮小印刷、用紙サイズ等）

### 4 エクセルファイルを保存する

ファイル名は「総括票（市町村名）」としてください。

例：「総括票（青森市）」

### 5 メールを送信する

調査票のエクセルファイルを添付し、送信してください。

送信先メールアドレス e-seisaku\_chousa@pref.aomori.lg.jp